

1 日町長 別海地区の問題

別海町 総務部総合政策課

Aグループ

Aグループの ストーリーの基礎

じしんで道路がくずれてひな
できなくなる

1. じしんがおこる
ちがいにあこるから、けいかいが必要になるから、たいさくを必要と

地しんでひなをしせつ
が、つぶれる

別海に高れい者がいて、高れい
者が次々と、亡くなるそうす
て空家がふえる

公民館のような、公園といった施設
の老朽化が問題に。

現在、別海町は高齢化社会が
進んでおり、若い人が別海町から
離れている。

別海地区のひなん場所に

人が集中し、食べ物などが満足に
用意できない。

いじしんご、...

その2日ごと、奥うしかきたら木木に近か
い家がつぶれていってあがないきけん
せいがさらに高まる

高れい者の住んでいた家が
ふるくなってつぶれると
ゴミとなって町がきれいにな
くなる

高齢者の避難がむずかしい
状況になってしまう。

施設が崩壊し、建て直しにも多額
の金がかかる事態に。

新しい公園を作る。

新しいゲームが多くなって電気代がかかりやすくなる。だから新しい公園を作って子どもにきょうみをもってもらい、外であそぶ人を増やす。電気代をへらす。

・じしんのことはついて
みんな場所が、公民館じゃないと
なんやうの、きょうをイ作る

しまっている店をかりて新しい店を作る

しまっている店があるとその面積
がむだになるから、そこをさいいようして
使ったり、平地などを家や店を多
くしていく。

今は年よりがたくて、もし、ひがいがおきたら、みんなする時間がたくなるから、みんな場所をふやす。

若い年代の人が、別海町に戻って
きになるように、コンサートや、
有名な人を呼ぶ。

別海町のキャラクター(リョウジ君)を、
いろんなコンサートみたいなのをひらいて、
苦い人をよぶ。

リョウジ君がうなしーや、くまもん以上
ににんきになりが旅行などのスポットがうま
れる。

中央公民館少しでも早くつくる→もしか
したら、別海町につなみがあるかもしれ
ないから→早く別海町のみんなにほ金の
協力をしてもらう。

そのお金で、1億円は、
病院を作って3000万円
で、かき地から食べ物をも
らい、1億7000万円をかきつじ
やうたしを作った(完)

その後の別海町民のためにも
被害が少なくなるよう、避難訓練が
多くなったり、建物の整備がより
良くなる。

高れい者と子どもも、たいたい
同じ人数になるおになり別海に
熱愛カ、プルが増え、子どもも
増えた。

復興に向けて避難者が
一致団結する。

被災した当時の人が高齢者になった時、
その時の大変だった事や且力かた事など
を語り継いでいき、その後の町民の
教訓になっていく。

地しんが来て3か月後、別海
町民が別海にもどってきて
がれきがいっはいあってあきら
めるが、3週間後レスキュー
隊が、3億円の入った金に
をはけんする

わがて1年々後、町がきれい
できていき、柔かい光がキラ
キラ光る。

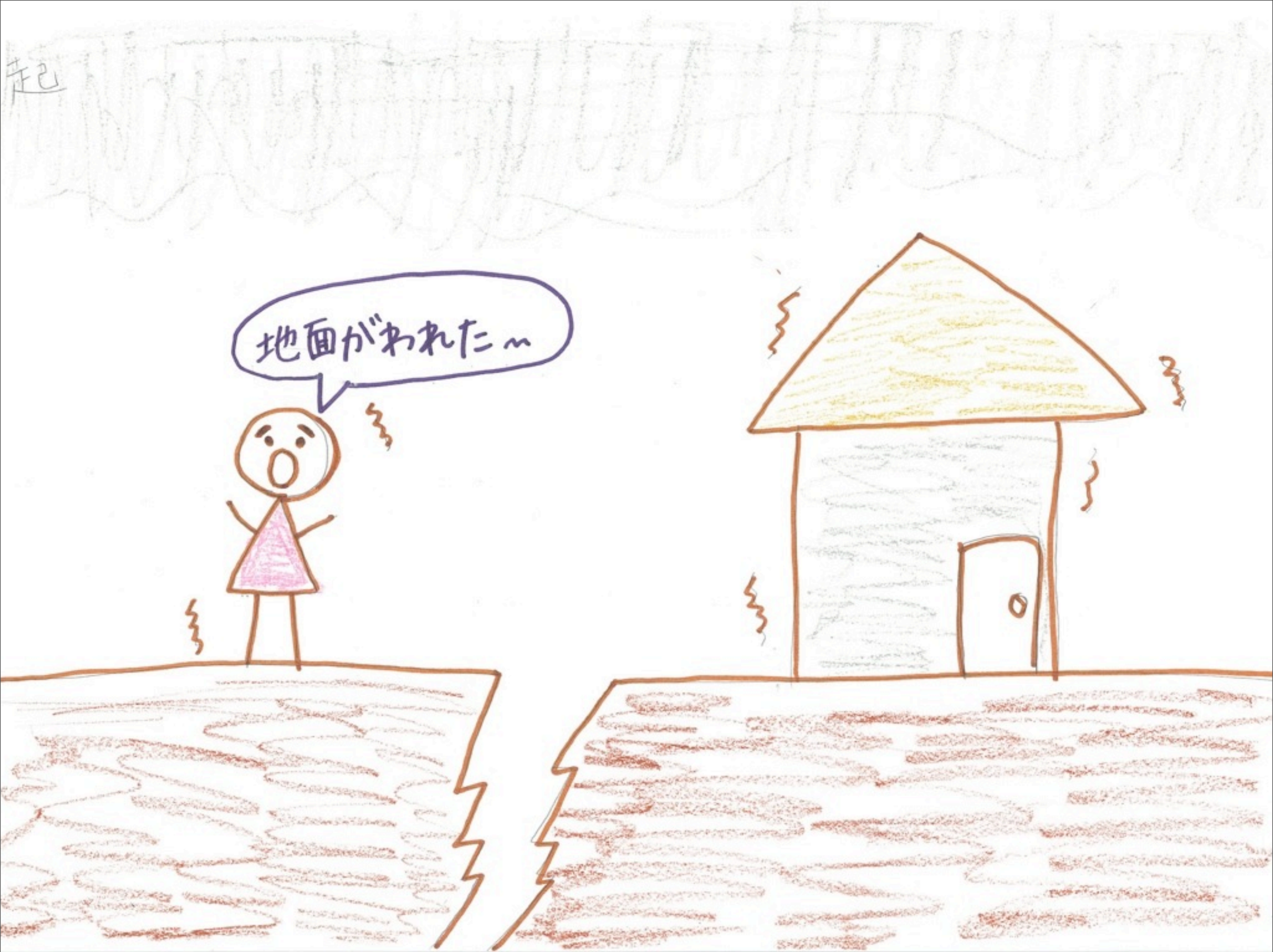
他の町の協力で、別海町の産業が
地震の前よりも活性化され、町が豊か
になり、町民が楽しく暮らせる町になった。

別海町が今よりもキレイになって、新別海町
たんじょうしたとさ...

(完)

3年後、もとの町にもとどろり

Aグループの おはなし

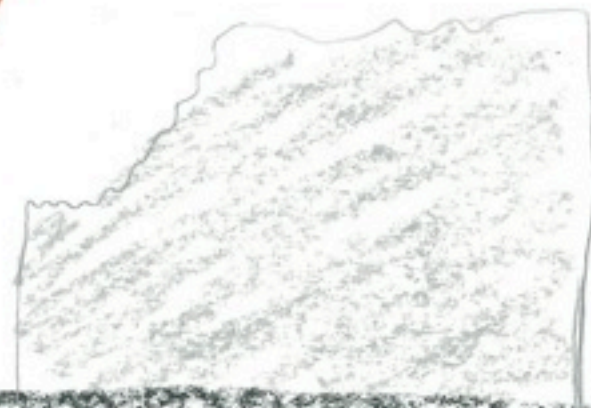


別海町は高齢化社会が進んでいます。次々に高齢者が増え、亡くなって空き家が増えています。このような町に突然地震がおきました。

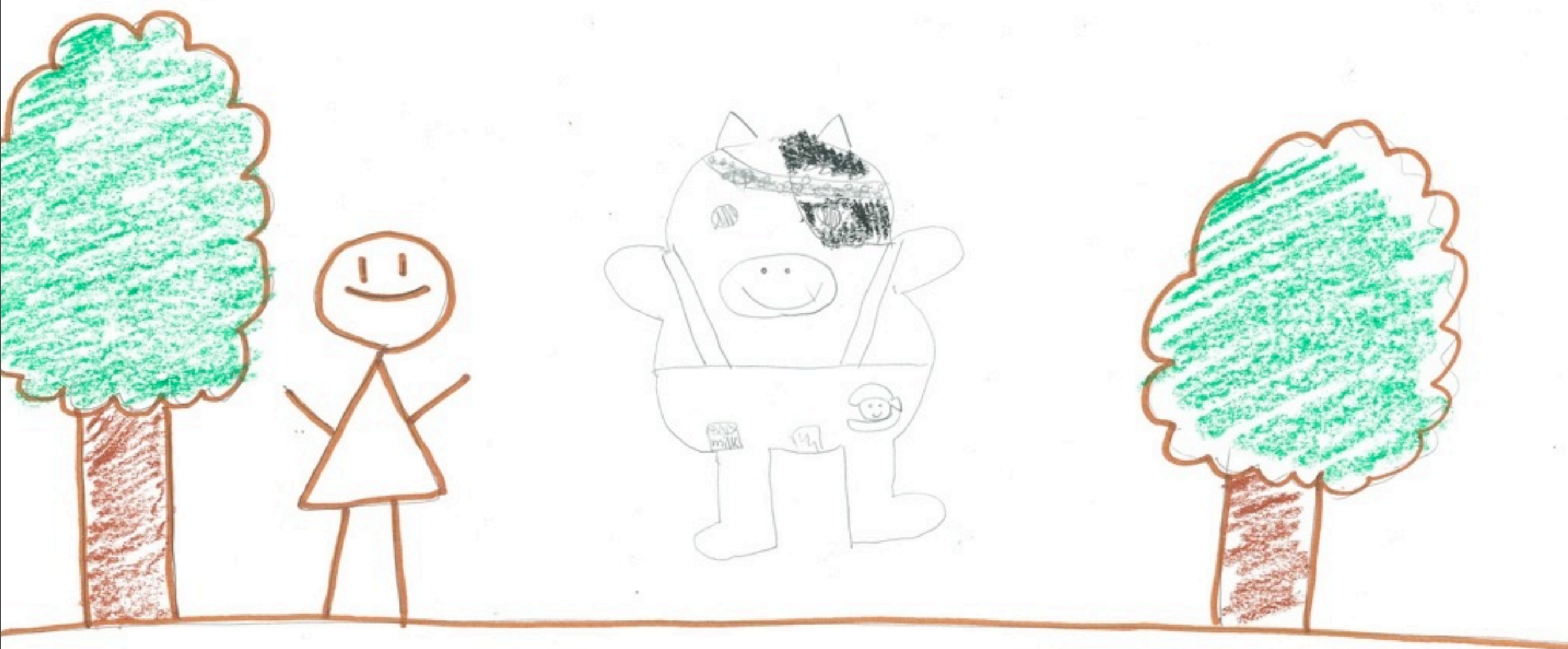


地震がおきたことで、町民の住んでいた家や町の施設が崩壊しまし、ゴミとなりました。また、別海地区の避難場所に人が集中し、食べ物などが満足に用意できない状況となってしまいました。

壊れた町を
つくりなおし



避難する所がなくなっていました。町はどんな工夫をしてどんな対策をしていくのか、、、若い人が別海に戻ってきたくるようにコンサートをひらきました。りょうしくんが人気になり、旅行などのスポットが生まれました。



復興に向けて避難者が一致団結し、元の町に戻ることができました。また、他の町の協力で、別海町の産業が地震前よりも活性化されました。そして、その後の町民のためにも被害が少なくなるよう避難訓練が多くなったり、建物の整備が進んでいきました。